

第3章 10年後を見据えた教育の姿

I 始良市の教育理念

始良市では、^{いにしえ}古から続く郷土の文化と歴史の良さに学びながら、新たなる未来に向けて、郷土の自然と文化・歴史、ふるさとを愛する心をつなぎ、夢と希望に満ちた教育的風土を築き、生きる力にあふれ、志を抱く心豊かな人を育てることを目指し、「古から未来への架け橋 ～新しい風に乗って 市民総ぐるみ（協働）による 自立の教育を目指して～」という教育理念を掲げています。

^{いにしえ}古から未来への架け橋

つなごう	～郷土の文化と歴史、ふるさとを愛する心
築こう	～夢と希望に満ちた教育的風土
育てよう	～生きる力にあふれ、志を抱く心豊かな人
< 新しい風に乗って 市民総ぐるみ（協働）による 自立の教育を目指して >	

1 教育理念の具体的内容

県内一を誇る文化財の宝庫

始良市は、**県内一を誇る「文化財の宝庫」**であり、古くは縄文時代草創期の遺跡も発見されています。私たちの先祖は、太古よりこの地で生活を始め、悠久の歴史を刻んできました。

このように、古から現代に至るまで郷土の自然や文化・歴史の脈々とした流れを受け継ぎながら、この地に始良市が誕生しています。

可能性全開！夢と希望をはぐくむまちづくり～ひとりひとりが主役 住みよい県央都市 あいら～

始良市は、「第2次始良市総合計画」で、まちづくりの基本理念に「可能性全開！夢と希望をはぐくむ まちづくり～ひとりひとりが主役 住みよい県央都市 あいら～」を掲げています。

これから大切なことは、先祖が残してくれた教育・文化・歴史・伝統の良さを認識し、今ここに生活する私たちが次世代へ引き継いでいくことです。

さらに、情報化・国際化等、めまぐるしく変化する社会情勢の中で、未来を切り拓き、たくましく生き抜く力をもった人づくりを進めていくことです。

古から未来への架け橋

これらのことを踏まえ、当計画では「**古から未来への架け橋**」を教育理念のメインテーマに掲げ、始良市の将来を見据えた教育の姿を創造しています。

「架け橋」には、時代を超えて引き継ぐ、伝統・文化・風土の面と市民が協働し、人づくりを進めるという人と人の架け橋という面を含んでいます。

私たちは古から受け継がれてきた教育的財産を、未来へ『つなごう』『築こう』『育てよう』の3つの架け橋をキーワードにして、次代を担う心豊かでたくましい人をはぐくんでいかなければなりません。

つなごう	「つなごう」とは、ふるさとを愛する心をつなぐという意味で、郷土の歴史・伝統・文化のよさを引き継ぎ、この地をふるさととして誇りをもつことを目指しています。
築こう	「築こう」とは、夢と希望に満ちた教育的風土を構築するという意味で、学校教育と社会教育が融合し、人がこの世に生を受け、生を全うするまでそれぞれのライフステージにおいて、輝きを発しながら生涯学び続けることを目指しています。
育てよう	「育てよう」とは、生きる力にあふれ、志を抱き心豊かな人をつくるという意味で、思いやりの心、学ぶ力、健やかな体を育て、他者ととともに社会に貢献できる人づくりを目指しています。

2 教育理念のサブテーマ

教育理念と3つのキーワードを具体的に推進するイメージとしてサブテーマ、「新しい風に乗って、市民総ぐるみ（協働）による自立の教育を目指して」を掲げています。

新しい風に乗って	<p>「新しい風に乗って」とは、古代から現代まで吹き続けている教育・文化・歴史等の流れを意味し、不易と流行を併せもつ独自の教育的風土のことです。</p> <p>風は過去から現在、未来へ吹き続け、始良市全体に新しい風が起こり、県央としての個性が吹き続けることを込めています。</p> <p>※「人が集まる」ことは、「新しい風が起こる」ことと捉えています。</p>
市民総ぐるみ（協働）	<p>「市民総ぐるみ（協働）」とは、同じ志の下に共に行動する協働を意味しています。</p> <p>教育分野における暮らしやすさを求めて、全ての人々が教育に参画するということは、子育てをしやすい環境づくりへ発展していくものと考えています。</p>
自立の教育を目指して	<p>「自立の教育を目指して」とは、自立する人間を育てることを意味し、教育の最終目標は「自立」であると捉えています。</p> <p>これまでの歴史・伝統・文化・風土等を生かしながら、家庭、学校、地域社会、事業者、市が協働し自立する人間を育てる（社会的自立、学びの自立、生活上の自立）ことを最終ゴールに考えています。</p>

以上のことから「^{いにしえ}古から未来への架け橋 『つなごう』『築こう』『育てよう』～新しい風に乗って 市民総ぐるみ（協働）による 自立の教育を目指して～」という、更なる10年後の目指す教育の理念を設定しました。

Ⅱ 始良市教育振興基本計画の目標

1 10年後の具体的な教育の姿

「古から未来への架け橋」という始良市の教育理念を受けて、次のように10年後の具体的な教育の姿を示す基本目標とそれを踏まえた目指す人間像、社会像を設定しました。

10年後を見据えた基本目標

ふるさとを愛し 未来を切り拓く 心豊かでたくましい人づくり

～ 住みよいまちの教育的風土や歴史・文化を
発展的に融合させた活力と魅力ある教育の推進 ～

- 1 知・徳・体の調和がとれ、主体的に考え行動する力を備え、生涯にわたって学び続け、意欲的に社会貢献し得る自立した人間
- 2 郷土の自然、歴史、伝統、文化を尊重し、それらをはぐくんできた郷土を愛する態度を養い、夢と志をもち、自他と公共の精神でこれからの社会づくりに貢献できる人間
- 3 家庭、学校、地域社会、事業者、市が一体となって協働した子育て社会の実現

(1) 基本目標について

ふるさとを愛し 未来を切り拓く 心豊かでたくましい人づくり

ふるさとを愛し

始良市は、加治木・始良・蒲生の旧3町がもつそれぞれの自然と歴史・伝統・文化の良さを発展的に融合させ誕生したまちです。

「ふるさとを愛し」は、始良市に住む人々が「わがまち始良」としてふるさとに誇りと愛着をもち、ふるさとを大切に思う心をはぐくむことを示すものです。ふるさとを愛する心は、自分をはぐくんでくれた人、地域、自然・風土を尊重することであり、「自分が存在すること」に対して、長い歴史・文化に感謝の気持ちと誇りに思う気持ちを含んでいます。

ふるさと始良市を愛する心は、鹿児島を愛する心、日本を愛する心に広がっていくものと捉えています。

未来を切り拓く

これからの社会は、時代がどんなに進展しても変わらない価値あるもの、いわゆる不易の部分大切にしながら、新しい時代の変化に対応し、時代を切り拓いていく気概を胸に、困難に打ち克ち、他と協働・共生しながら、よりよい社会の実現のために努力していく意志と行動力を備えた人が求められています。

さらに、21世紀の情報化、国際化、価値観の多様化など混沌とした時代の中で、自己の存在・意見を凜として適切に表現しながら、多様な人々と共存できる資質を備えた人が求められます。

心豊かでたくましい人づくり

これらを総括し、「未来を切り拓く」という目標を掲げています。

豊かな心は、「生きる力」の源であり、共生・協働社会を形成する原動力となるものです。また、豊かな心を育てることは、道徳性を培いながら、人間性の向上へと発展するものであり、その価値を未来へつないでいくことにもなると捉えています。

さらに、たくましい体をはぐくむことは、行動を支える活力や元気、勇気、根気、覇気などの気力を培うことにもつながっています。目標実現に向けて心と体が相互に支え合う、豊かな心とたくましさを備えた人づくりを目指しています。

「住みよいまちの教育的風土や歴史・文化を発展的に融合させた活力と魅力ある教育の推進」について

始良市が掲げる「可能性全開！夢と希望をはぐくむ まちづくり～ひとりひとりが主役 住みよい県央都市 あいら～」を踏まえ、これまで培ってきた住みよいまちの教育的風土を生かしながら、家庭、学校、地域社会、事業者、市が協働による市全体での子育てと人づくりを更に進める環境を整え、生涯学習社会において活力と魅力ある教育を展開し、あらゆる世代において人と人がお互いを支え合い、人として輝くことを目指しています。

(2) 目指す人間像とそれを支える社会像

1 知・徳・体の調和がとれ、主体的に考え行動する力を備え、生涯にわたって学び続け、意欲的に社会貢献し得る自立した人間

知・徳・体の調和

知・徳・体について、知としての「十分な知識・技能、思考力・判断力・表現力等」、徳としての「豊かな情操や規範意識、自他の生命の尊重や他者への思いやり、人間関係を築く力、公共の精神等」、体としての「体力・運動能力、心身の健康づくりに必要な知識、習慣等」について調和のとれた育成を図ることが重要であると捉えています。

主体的に考え行動する力を備え

主体的に考え、行動し、より良く問題を解決する力は、これからの時代をたくましく生き抜くための重要な資質・能力であり、次代を切り拓く力に結びつくものと捉えています。

生涯にわたって学び続け

人が人として成長していく中で、それぞれのライフステージにおいて課題と向き合い、学び続けることは、命を輝かせ、よりよく生きるために重要であると捉えています。

意欲的に社会貢献し得る自立した人間

各年代期における課題を肯定的に受け止め、自己を活かし伸ばす場を意欲的に追求し、社会貢献につなげていくという姿勢が、生きがいのある生活を送ることができる自立した人間と捉えています。

2 郷土の自然、歴史、伝統、文化を尊重し、それらをはぐくんできた郷土を愛する態度を養い、夢と志をもち、自他と公共の精神でこれからの社会づくりに貢献できる人間

郷土の自然、歴史、伝統、文化を尊重し

郷土の自然、歴史、伝統、文化を尊重することは、これまで受け継がれてきた「命」を大切にすることであり、自らの存在や命を尊重することにつながるものと捉えています。

それらをはぐくんできた郷土を愛する態度を養い

郷土を愛する心は、地域において、人と人が紡いできた絆を意識的に伝えていく中で、人間存在への信頼という共通の基盤の下にはぐくまれていくものと捉えています。

夢と志をもち

古き時代から引き継がれてきたよさを踏まえ、新しい環境の中で未来を切り拓き、思いをつないでいくためには、自己実現という夢、そして社会への貢献という志が大切だと考えます。このことは、現代の国際社会に適応し、自己表現する力、たくましく生き抜く力にもつながっていくものと捉えています。

自他と公共の精神でこれからの社会づくりに貢献できる人間

他者への思いやりにあふれる「自他の精神」と、他者と対話し、触れ合いながら、協働で生活を築き上げる「公共の精神」を備えている人が社会に多く貢献できるものと捉えています。

3 家庭、学校、地域社会、事業者、市が一体となって協働した子育て社会の実現

家庭、学校、地域社会、事業者、市が一体となって協働した

家庭、学校、地域社会、事業者、市が一体となって行動し役割分担しながら関わっていくことと捉えています。

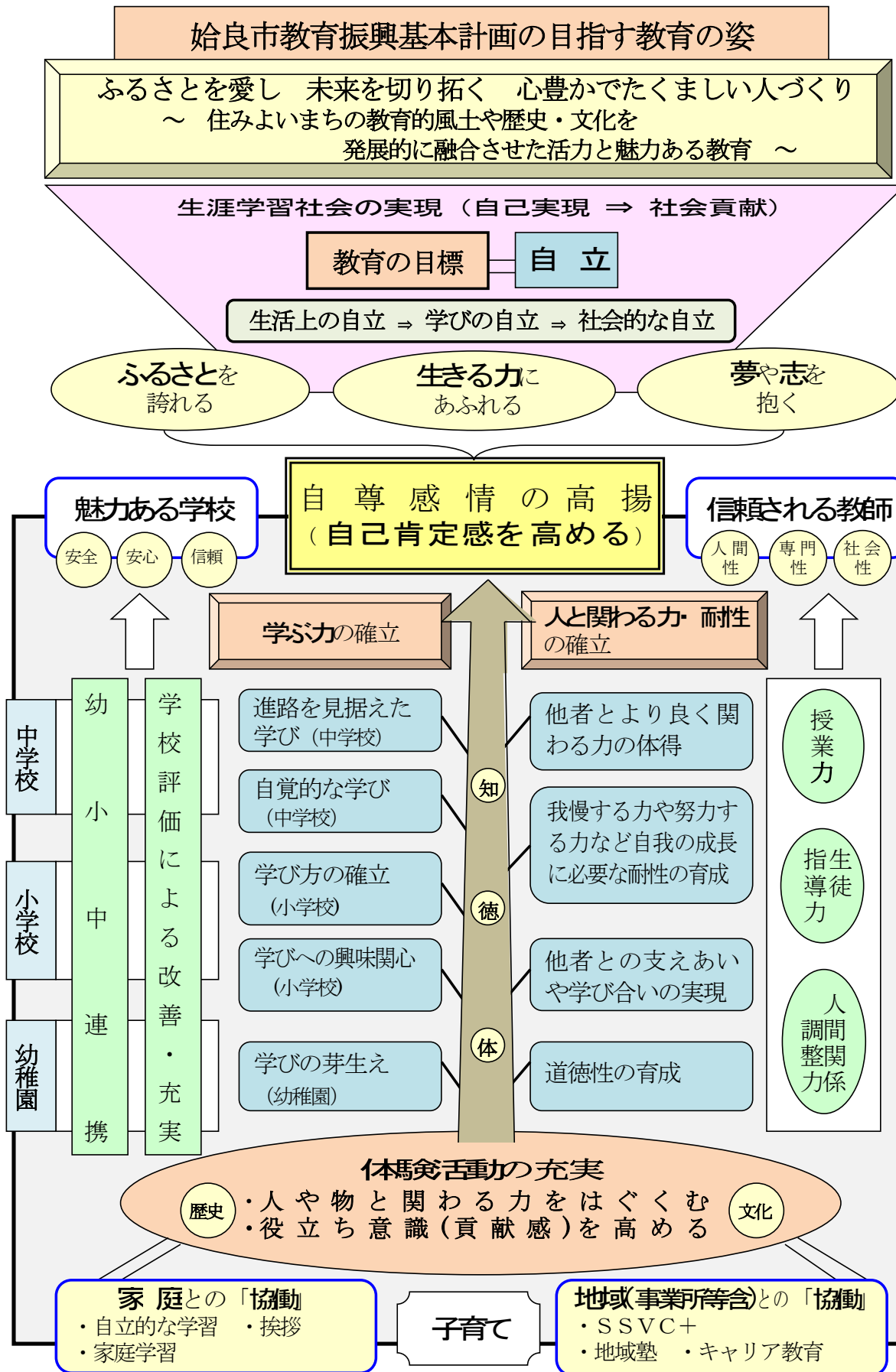
子育て社会の実現

一体となった行動を通して相互補完し、役割分担しながら支え合う中で、教育に関わっていく社会を構築していくことが、これから重要であると捉えています。

(3) 取組の視点

更なる10年後の教育の姿を実現するために5つの取組の視点を設定しました

- 1 時代を超えて変わらない価値あるものを尊重し、豊かな心と健やかな体を備えたバランスのとれた人間の育成
- 2 確かな学力を身に付け、将来に向かって夢と志を抱き、社会の変化に的確かつ柔軟に対応し、夢や希望を実現できる人材の育成
- 3 社会のために役立とうとする自覚と責任、公共の精神の育成
- 4 家庭、学校、地域社会、事業者、市が一体となって協働した、市民総ぐるみによる子育て社会の構築
- 5 郷土の教育的な伝統や風土を活用しながら、心豊かで生きがいのある生涯学習社会の実現



2 今後5年間の施策の方向性

更なる10年後の教育の姿を実現するために取組の視点に基づき、令和4年度から令和8年度までの5年間に取り組む施策の方向性を5つに整理します。

I お互いの人格を尊重し、豊かな心と健やかな体をはぐくむ教育の推進

人間尊重の精神と生命に対する畏敬の念を培い、自立し、健全な自尊感情をもち、主体的、自律的に生きるとともに、お互いの人格を思いやりの気持ちをもって尊重し、社会の一員としてその発展に貢献することができる力の育成が求められています。

そのために、基本的な生活習慣を確立するとともに、社会生活を送る上で必要な規範意識を養うとともに、法やきまりを遵守し、適切に行動できる人間を育てることが重要です。

具体的には、以下の施策を推進します。

教育の基盤である家庭の役割・機能の充実を図る「**家庭の教育力の向上**」、人への基本的信頼関係の形成と心をはぐくむ「**幼児教育の充実**」、規範意識や道徳性をはぐくむ「**道徳教育の充実**」、人と関わる力や自己肯定感、自己有用感を高めていく「**生徒指導の充実**」、一人一人の存在を大切にし、自他の尊重を図る「**人権教育の充実**」、自主性・協調性をはぐくむ「**体験活動、文化活動の充実**」、心を耕す「**読書活動の充実**」を図ります。

また、たくましい体や心を育てるために「**食育の推進**」、「**体力・運動能力の向上**」、「**健康教育の充実**」を図ります。

II 未来を切り拓くための能力を伸ばし、社会で自立する力をはぐくむ教育の推進

変化の激しいこれからの社会において、自国の伝統と文化を尊重し、それらをはぐくんできた我が国と郷土を愛し、公共の精神を尊び、他国を尊重し、未来を切り拓く主体性のある日本人の育成が求められています。

そのために、基礎・基本を確実に身に付けるとともに、主体的に判断、行動し、よりよく問題を解決する能力をはぐくむ教育、郷土を愛する態度を養う教育、望ましい勤労観・職業観を育成する教育、社会の変化に対応した教育、一人一人の状況に応じた教育などを推進します。

具体的には、以下の施策を推進します。

基礎・基本の力と思考力・判断力・表現力をはぐくむ「**確かな学力の定着**」、未来を切り拓くための基礎的な力を高める「**理数・外国語教育の充実**」、一人一人の特別な教育的ニーズに応じる「**特別支援教育の充実**」、将来の社会生活・職業生活の基礎となる力を育てる「**キャリア教育の充実**」、郷土の歴史・文化・伝統等を引き継ぐ「**郷土教育の充実**」を図り、それぞれの能力を伸ばします。

また、情報化社会を生き抜く「**教育の情報化の充実**」、持続可能な社会の実現に向けた「**環境教育の充実**」、奉仕の心をはぐくむ「**社会貢献・奉仕の精神をはぐくむ教育の充実**」、国際社会で生き抜く力をはぐくむ「**国際理解教育の充実**」、経済生活の基礎となる力を育てる「**消費者教育の充実**」を図り、社会の変化に柔軟に対応する能力を育成します。

Ⅲ 児童生徒や保護者、地域社会に信頼され、地域とともにある学校づくりの推進

学校は、教育の目標が達成されるよう、教育を受ける者の心身の発達に応じて、体系的な教育が組織的に行わなければなりません。学校がこの役割を十分果たすためには、児童生徒の実態、地域の特性を踏まえながら学校経営目標実現のために信頼される開かれた学校づくりを進めることが求められます。

具体的には、以下の施策を展開します。

子どもたちが日々安心した学校生活を送ることができる「安全・安心な学校づくりの推進」、子どもたちが日々感動と潤いのある学校生活を送ることができる「魅力ある学校づくりの推進」、学校評価を活用しP D C Aサイクルによる改善を図る「学校経営の充実」、教育の質的向上を目指す「教職員の資質向上の推進」、教育環境の特色を生かしながらきめ細やかな学習を提供する「小規模・複式教育の充実」、好ましい環境づくりを進める「教育環境の整備・充実」を図り、児童生徒や保護者、地域社会に信頼される学校づくりを推進します。

Ⅳ 地域全体で子どもを守り育てる環境づくりの推進

家庭、学校、地域社会、事業者、市は青少年の健全育成におけるそれぞれの役割と責任を自覚するとともに、相互の連携及び協力に努めなければなりません。また、地域の人々が協働して子どもに関わり、地域全体で子どもを守り育てるという環境づくりが求められます。

具体的には、以下の施策を展開します。

「地域社会とともに歩む学校づくり」、「地域社会で育てる人づくり」、「地域が支援する明るい家庭づくり」、「地域で築きあげる環境づくり」を進めます。

Ⅴ 市民が生涯にわたって学べる環境づくりとスポーツや文化活動の推進

市民一人一人が、自己の人格を磨き、豊かな人生を送ることができるよう、その生涯にわたって、あらゆる機会に、あらゆる場所において学習することができ、その成果を適切に生かすことのできる社会の実現が求められています。

また、スポーツ活動は、心身両面にわたる健康の保持増進に必要なものであり、郷土の伝統文化や文化財を守り育て、様々な芸術に親しむことは、ふるさとの理解や豊かな感性の涵養に必要なものであることから、スポーツや文化の振興を図ることが求められています。

具体的には、以下の施策を展開します。

「生涯学習の充実」、「図書館サービスの充実」、「健康な体と心をはぐくむ市民スポーツの推進」、「文化芸術活動の促進」、「郷土の伝統と歴史を活かした文化の醸成」に取り組みます。

[5つの施策と具体的な取組]

I お互いの人格を尊重し、豊かな心と健やかな体をはぐくむ教育の推進

- 1 家庭の教育力の向上
- 2 幼児教育の充実
- 3 道徳教育の充実
- 4 生徒指導の充実
- 5 人権教育の充実
- 6 体験活動、文化活動の充実
- 7 読書活動の充実
- 8 食育の推進
- 9 体力・運動能力の向上
- 10 健康教育の充実

II 未来を切り拓くための能力を伸ばし、社会で自立する力をはぐくむ教育の推進

- 1 確かな学力の定着
- 2 理数教育・外国語教育の充実
- 3 特別支援教育の充実
- 4 キャリア教育の充実
- 5 郷土教育の充実
- 6 教育の情報化の充実
- 7 環境教育の充実
- 8 社会貢献・奉仕の精神をはぐくむ教育の充実
- 9 国際理解教育の充実
- 10 消費者教育の充実

Ⅲ 児童生徒や保護者、地域社会に信頼され、地域とともにある学校づくりの推進

- 1 安全・安心な学校づくり
- 2 魅力ある学校づくり
- 3 学校経営の充実
- 4 教職員の資質向上
- 5 小規模校・複式教育の充実
- 6 教育環境の整備・充実

IV 地域全体で子どもを守り育てる環境づくりの推進

- 1 地域社会とともに歩む学校づくり
- 2 地域社会で育てる人づくり
- 3 地域が支援する明るい家庭づくり
- 4 地域で築きあげる環境づくり

V 市民が生涯にわたって学べる環境づくりとスポーツや文化活動の推進

- 1 生涯学習の充実
- 2 図書館サービスの充実
- 3 健康な体と心をはぐくむ市民スポーツの推進
- 4 文化芸術活動の促進
- 5 郷土の伝統と歴史を活かした文化の醸成

Ⅲ 始良市教育振興基本計画の体系

教育理念

いにしえ

古から未来への架け橋

～ 新しい風に乗って 市民総ぐるみ(協働)による 自立の教育を目指して ～

- つなごう ～ 郷土の文化と歴史、ふるさとを愛する心
- 築こう ～ 夢と希望に満ちた教育的風土
- 育てよう ～ 生きる力にあふれ、志を抱く心豊かな人

10年後を見据えた教育の姿

【基本目標】

ふるさとを愛し 未来を切り拓く 心豊かでたくましい人づくり

～ 住みよいまちの教育的風土や歴史・文化を

発展的に融合させた活力と魅力ある教育の推進～

- 1 知・徳・体の調和がとれ、主体的に考え行動する力を備え、生涯にわたって学び続け、意欲的に社会貢献し得る自立した人間
- 2 郷土の自然、歴史、伝統、文化を尊重し、それらをはぐくんできた郷土を愛する態度を養い、夢と志をもち、自他と公共の精神でこれからの社会づくりに貢献できる人間
- 3 家庭、学校、地域社会、事業者、市が一体となって協働した子育て社会の実現

今後5年間に集中して取り組む施策

《取組の視点》

- 1 時代を超えて変わらない価値あるものを尊重し、豊かな心と健やかな体を備えたバランスのとれた人間の育成
- 2 確かな学力を身に付け、将来に向かって夢と志を抱き、社会の変化に的確かつ柔軟に対応し、夢や希望を実現できる人材の育成
- 3 社会のために役立とうとする自覚と責任、公共の精神の育成
- 4 家庭、学校、地域社会、事業者、市が一体となって協働した、市民総ぐるみによる子育て社会の構築
- 5 郷土の教育的な伝統や風土を活用しながら、心豊かで生きがいのある生涯学習社会の実現

I お互いの人格を尊重し、豊かな心と健やかな体をはぐくむ教育の推進

- ① 家庭の教育力の向上
- ② 幼児教育の充実
- ③ 道徳教育の充実
- ④ 生徒指導の充実
- ⑤ 人権教育の充実
- ⑥ 体験活動・文化活動の充実
- ⑦ 読書活動の充実
- ⑧ 食育の推進
- ⑨ 体力・運動能力の向上
- ⑩ 健康教育の充実

II 未来を切り拓くための能力を伸ばし、社会で自立する力をはぐくむ教育の推進

- ① 確かな学力の定着
- ② 理数教育・外国語教育の充実
- ③ 特別支援教育の充実
- ④ キャリア教育の充実
- ⑤ 郷土教育の充実
- ⑥ 教育の情報化の充実
- ⑦ 環境教育の充実
- ⑧ 社会貢献・奉仕の精神をはぐくむ教育の充実
- ⑨ 国際理解教育の充実
- ⑩ 消費者教育の充実

III 児童生徒や保護者、地域社会に信頼され、地域とともにある学校づくりの推進

- ① 安全・安心な学校づくり
- ② 魅力ある学校づくり
- ③ 学校経営の充実
- ④ 教職員の資質向上
- ⑤ 小規模校・複式教育の充実
- ⑥ 教育環境の整備・充実

IV 地域全体で子どもを守り育てる環境づくりの推進

- ① 地域社会とともに歩む学校づくり
- ② 地域社会で育てる人づくり
- ③ 地域が支援する明るい家庭づくり
- ④ 地域で築きあげる環境づくり

V 市民が生涯にわたって学べる環境づくりとスポーツや文化活動の推進

- ① 生涯学習の充実
- ② 図書館サービスの充実
- ③ 健康な体と心をはぐくむ市民スポーツの推進
- ④ 文化芸術活動の促進
- ⑤ 郷土の伝統と歴史を活かした文化の醸成

IV 「始良市総合計画」と「始良市教育振興基本計画」の相関図

始良市総合計画			
基本構想（8年）		前期基本計画（4年）	
基本理念	政策	施策	基本事業
可能性全開！ 夢と希望をはぐくむ まちづくり 住みよいく あいら	1 協働・自治 市民と共に まちを創る	①市民参加型まちづくりの推進	I 市民と行政の協働の推進 II 市民参画の推進 III 市民参画制度の充実
		②活力・魅力ある地域づくりの推進	I コミュニティ活動の推進 II 市民活動の推進 III 移住定住の推進
		③一人一人の人権の尊重に向けた男女共同参画の推進	I 男女共同参画の推進 II 人権教育の推進
		④信頼される市政運営の推進	I 市民に開かれた、市民に寄り添う市政の推進 II 財政改革の推進 III 広域行政の推進
	2 子育て 安心して子どもを 生み育てる	①結婚・妊娠・出産・子育てへの支援体制の整備	I 子育て支援の推進 II 地域少子化対策の推進
		②子育てを支援するための環境整備の推進	I 基盤整備の推進 II 子育て支援施設の整備
3 教育・文化 健やかで豊かな 心が育つ	①学校教育の充実	I 次世代を担う人材育成の推進 II 心を育む教育の推進 III 地域人材の育成の推進 IV 学校教育環境整備の推進	
		②社会教育の充実と生涯学習の推進	I 青少年の健全育成の推進 II 家庭教育の充実 III 生涯学習の推進
	③文化・芸術活動の推進	I 文化芸術の振興 II 文化財の保護と活用の推進	
	④学校体育・生涯スポーツの推進	I 学校体育・安全・給食の推進 II 生涯スポーツの推進	
4 健康・福祉 誰もが安心して いきいきと生きる	①健康づくりと地域医療の充実	I 健康づくりの推進 II 医療体制の整備と充実	
	②障がい者（児）福祉の	I 障がい者（児）福祉の充実	
	③地域包括ケアシステムの推進	I 地域包括ケアシステム構築の推進 II 高齢者福祉の充実	
	④地域福祉の推進	I 地域福祉の相談支援推進 II 福祉サービス向上及び横断的連携 III 災害時要配慮者支援	
	⑤社会保障制度の適正な運営	I 医療・介護・年金制度の適正な運営 II 生活保護制度の適正実施 III 要支援者への社会福祉の推進	
5 産業・交流 まちの魅力が輝き 活力にあふれる	①農林水産業の振興	I 農畜産業の振興 II 林業の振興 III 水産業の振興	
	②商工業の振興	I 商業等の振興 II 工業・地場産業の振興	
	③農商工連携の推進	I 農商工連携の推進 II 特産品開発の推進	
	④雇用の創出と企業誘致の推進	I 企業誘致の推進 II 雇用環境の充実	
	⑤地域特性を活かした観光の振興	I 観光の振興	
	⑥広域交流・国際交流の推進	I 広域交流等の推進 II 国際交流の推進	
6 安全・安心 快適な暮らしを守る	①自然と共生する快適な生活環境	I 循環型まちづくりによる自然環境の保全 II 生活排水対策 III 再生可能エネルギー導入の推進	
	②機能性の高い魅力的な生活空間の整備	I 機能性の高い都市空間の形成 II 快適な住環境の整備 III 潤いのあるまちなみの形成 IV 市民憩いの場の充実	
	③危機管理・防災の充実	I 災害に強い生活基盤の整備 II 消防・救急体制の整備	
	④生活安全性の向上	I 防犯・交通安全の推進 II 市民相談体制の充実 III 安定した飲料水の供給 IV 情報通信基盤整備の推進	
	⑤快適な交通環境の整備	I 公共交通網の維持と強化 II 道路交通網の整備・充実	

始良市教育振興基本計画

○ 教育理念

いしよ
古から未来への架け橋

～新しい風に乗って
市民総ぐるみ(協働)による
自立の教育を目指して～

- つなごう～郷土の文化と歴史、ふるさとを愛する心
- 築こう～夢と希望に満ちた教育的風土
- 育てよう～生きる力にあふれ、志を抱く心豊かな人

↓

○ 基本目標

ふるさとを愛し 未来を切り拓く
心豊かでたくましい人づくり

～住みよいまちの
教育的風土や歴史・文化
を発展的に融合させた
活力と魅力ある教育の推進～

- 1 知・徳・体の調和がとれ、主体的に考え行動する力を備え、生涯にわたって学び続け、意欲的に社会貢献し得る自立した人間
- 2 郷土の自然、歴史、伝統、文化を尊重し、それらをはぐくんできた郷土を愛する態度を養い、夢と志をもち、自他と公共の精神でこれからの社会づくりに貢献できる人間
- 3 家庭、学校、地域社会、事業者、市が一体となって協働した子育てで社会の実現

↓

○ 今後5年間の取組

- I お互いの人格を尊重し、豊かな心と健やかな体をはぐくむ教育の推進
- II 未来を切り拓くための能力を伸ばし、社会で自立する力をはぐくむ教育の推進
- III 児童生徒や保護者、地域社会に信頼され、地域とともにある学校づくりの推進
- IV 地域全体で子どもを守り育てる環境づくりの推進
- V 市民が生涯にわたって学べる環境づくりとスポーツや文化活動の推進